

## 授業科目 生化学 I

【担当教員名】 浅井 孝夫		対象学年	1	対象学科	臨床
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○			
【概要・一般目標：G10】 生体を構成している細胞や物質の基本構造や性質、機能、並びに代謝機序を理解し、様々な疾患のための検査に必要な基礎的知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1 細胞内小器官の種類と役割について説明することができる。 2 糖、脂質、蛋白質、核酸の構造や生体での働きを説明することができる。 3 酵素の特徴と性質を説明することができる。 4 ビタミンの種類と役割について説明することができる。 5 各種生体成分の生体内代謝の概要を説明することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	細胞の構造と機能			1	講義
2	糖質（1）糖の定義と分類			2	講義
3	糖質（2）糖の構造と性質			2	講義
4	脂質（1）脂質の定義と分類			2	講義
5	脂質（2）脂質の構造と性質			2	講義
6	蛋白質（1）アミノ酸の構造と性質			2	講義
7	蛋白質（2）蛋白質の構造と性質			2	講義
8	核酸の構造と性質			2	講義
9	酵素（1）酵素の分類と性質			3	講義
10	酵素（2）酵素反応速度論			3	講義
11	ビタミンの種類と役割			4	講義
12	代謝の概要			5	講義
13	糖質代謝（1）解糖系とATP生成			5	講義
14	糖質代謝（2）クエン酸回路、ペントースリン酸回路			5	講義
15	脂質代謝（1）脂肪酸の分解と合成			5	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		臨床検査学講座 生化学 第2版	阿部 喜代司 他	医歯薬出版	2006・3,700円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 定期試験（100%）		【履修上の留意点】 統合的な理解のために講義前の自主的学習が重要である。			